事例No.	1770
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	栃木県足利市

事例区分	公営企業

タグ	・下水道事業 ・公共施設の集約化等 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	広域化等

事例内容・タイトル

農業集落排水施設の統廃合

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【栃木県足利市】
農業集落排水施設の統廃合

広域化等　下水道事業

栃木県足利市上下水道部下水道施設課

● 取組の概要

効率的かつ経済的な汚水処理の経営を図るため、農業集落排水事業を廃止して公共下水道事業へ編入した。

◆総事業費　調査・設計費10,908千円、 工事費31,361千円

◆背景

- 彦谷地区農業集落排水事業の管渠及び処理プラント等の修繕及び更新に多額の費用が見込まれていた。
- これらの課題を解決するため、公共下水道事業へ編入することとした。

◆具体的内容

- 彦谷地区農業集落排水事業の処理施設を廃止し、隣接している公共下水道まで管渠を整備することで、公共下水道事業へ編入・接続した。
- 廃止した農業集落排水処理施設は、農林災害等に対応する資材等を備蓄するための防災資材倉庫として有効活用することとした。

◆効果

- 農業集落排水処理施設の廃止により、汚水処理経費が削減された（▲約3,300千円/年）。

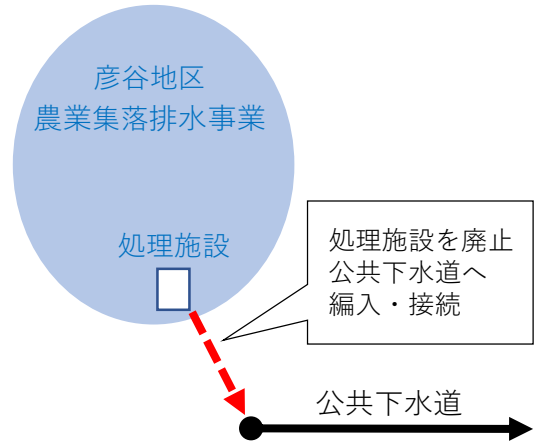
● 取組のポイント

- 公共下水道事業において、公営企業会計への移行準備を進める中で、農業集落排水事業を公共下水道事業に統合することで、汚水処理経費が削減され、効果的な維持管理が可能となるため、公共下水道事業へ編入を進めた。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　144,055人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　177.76km^2（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　111,614人（令和3年度決算）

農業集落排水事業区域



● 取組のスケジュール

- 平成29年3月　事業廃止の検討を開始。
- 令和元年度　農業集落排水事業を廃止。
- 令和2年4月　公共下水道事業へ供用開始。

● 今後の展望

- 公共下水道事業へ編入した管路施設の維持管理費用の抑制を検討する。